

ところで皆さんは、僕がどこのチームのファンか知っていますか？多分知っている人が多いんじゃないかと思うのですが、僕は小さい頃から大の阪神ファンなのです。しかし、当然(?)阪神は日本シリーズに出られるようなチームではありません。よって、今年のO.N対決で盛り上がっていた巨人VSダイエーの日本シリーズを、僕がどのような思いで見っていたかを紹介し、その中で僕の心理をちょっと分析したいと思います。

僕は、このシリーズ猛烈にダイエーを応援していました。なぜかという、ダイエーに勝って欲しいと言うよりも、巨人に負けて欲しいからです。なぜ巨人に負けて欲しいかという、はっきりいうと巨人が大嫌いだからです。このことは、阪神ファンの人にはすんなり理解できるかもしれませんが、阪神ファンでない人には疑問に感じるでしょう。簡単に言うと、阪神ファンには、「自分は阪神ファン＝巨人が大嫌い」という図式があるのです。多分阪神ファン100人のうちの99人がそう思っているのではないのでしょうか。それでは、なぜこのようなことが阪神ファンの間では常識なのでしょう？

1つ目の理由のとしては、阪神が弱くて面白くないので、巨人の負けるのを見て喜んでることが挙げられます。ご存知の通り、阪神は万年最下位の弱小球団です。よって、毎年スグに優勝争いからは関係なくなります。そして、巨人だけは優勝して欲しくないと言う気持ちをはたらき始めるのです。こういう心理は、人間誰しも少なからず持っているのではないのでしょうか。自分が不幸でどうしようもないとき、他人の不幸を見るとホッとしてしまいます。自分が幸せだったら他人の幸せも祝福してあげられるのに、そうじゃないから他人の不幸まで願ってしまいます。皆さんも身近でこんな経験あるでしょう。しかしこれは、ある意味「自分以下を求める心」ではないかと思えます。この心は、自分が幸せなときにはだいたいい起りません。自分が不幸なときに、この心が生まれ始めるのだと思えます。そして、その結果が「差別心」に変わる可能性だってあると考えられます。よって、僕はみなさんに、巨人のことは別としても、仮に自分が不幸でも、他人の幸せを常に心の底から喜べる人間であってほしいと願います。

2つ目の理由は、ねたみです。巨人はFA制度と逆指名制度というのを使いまくり、お金を出している人などから一流選手を集めて球団を強くしています。このことについてはいろいろな意見がありますが、巨人の方からすると、「自分達はルールの範囲内で企業努力をしているだけ」と言い張るでしょう。でも阪神ファンからすると、巨人のことを腹が立ってなりません。阪神だってFAや逆指名を使っているのに、巨人のことが歯がゆいのです。多分、阪神がつよいチームだとこんな思いは持っていないだろうと思えます。阪神が弱いチ

大平さんはすごいなあと思います。^{そんけい}尊敬できます。がんばろうと思う気持ちがあつても、^{いち}一からやり直すということはそう簡単にはできることではありません。大平さんが今までがんばって来れたのは、自分の強い意志^{いし}と支えてくれた人たちのおかげだと思います。もし、わたしが先生から「きみの状^{じょうきょう}況では志望校は無理やなあ」と言われたらがんばって勉強しようと思います。そして最後のギリギリまで、一生懸命勉強しても、ダメだったら志望校^{べんこう}を変更しようと思います。自分のできる限りを^{つく}尽くした結果が、こうなるならば、仕方^{しかた}のないことだと思います。大平さんの頑張り^{がんぱり}とわたしの頑張りを比較^{かく}しても比べものにもなりません、私は私なりに頑張っているつもりです。でも、ときどき家で勉強しているときに、「もう今日は眠いからやめた」とか、自分が決めたことなのにできなかつたり、しなければならぬことをせずになまけてみたりすることがあります。そんな私を見ると、自分の意志の弱さがイヤになってきます。昨日の全体学習と、「だからあなたも生きぬいて」によって私の考えが少し変わったような気がします。

3年女子

私は大平さんのような生き方はできないと思う。私は自分にあまいから、頑張りが少ないと思う。勉強を頑張ろうと思っても、今日はしんだいから、というふうになかなか続かない。だから、もし志望校は無理だと言われたら、変更すると思う。頑張つてやろうという気持ちは起こらないと思う。^{らく}楽な方、楽な方へ逃げてしまう。無理だと言われて頑張つても落ちてしまうかもしれないし、落ちてしまうよりは変更する方がいい。変更しても後悔^{こうかい}はしないと。そこから頑張ろうと思えると思う。私は、今の自分は頑張っていないと思う。一日が終わるときに、また一日が終わってしまったってよく思う。^{まんぞく}満足するときなんてないと思う。自分で頑張れたと思うくらい頑張るのは、すごい大変だと思う。自分で満足できるような生き方をしたいと思う。今回の全体学習の内容は、今の自分に一番近い感じの問題だったと思うから良かったと思う。

3年女子

1・2年生にはまだ実感^{じっかん}として分からないことも多いかもしれませんが、1年なんて、あつという間^まですよ！気がつけば自分の進路^{みうしな}を見失つたということにならないように、目を^{そむ}背けず、自分の将来についてじっくり考えておいてくださいね！

さて、11月1日には1年生が「わたしの願い」に載っている「わたしの心」という資料

を使って、全体学習を行います。これまでの2・3年生のように、今の自分を見つめる機会を、学年全体で分かち合いましょう！1年生のみなさん！思い、感じたことを素直に、決して^{すなお}気負わず、^{まお}勇気を持って発表してみましょうね！その感想などについては、また次の号で^{しょうかい}紹介したいと思いますので、どうぞお楽しみに！！



今回、赤澤先生から^{げんこう}原稿の^{ていきょう}提供がありました。「ど

うしても出したいという」本人の希望もあり、^{とっぜん}突然No13号として編集したわけですが、ありがたいかぎりです。このマイスカイは、保護者だろうが先生方だろうが、もちろん生徒のみなさんからでも、原稿の提供があれば^{けいさい}掲載していこうと考えていますので、どしどし原稿をお寄せください。よろしくお願ひします。保護者のみなさん！お手紙でも結構ですよ！！

徳島ミュージカル^{げきだん}劇団びいたあばん「^{すこ}チャンス ^{あい}ほんの少しの愛をください」

と き 12月10日(日) 開場13:00 開演13:30

ところ 板野町文化の館 さくらホール

チケット 一般:1500円, 高校生以下1000円

発売所 文化の館, 井上書房, ジュピター, 写真のイナトミ, 吉成

ミュージカルは人気があるので、早めにチケットを手に入れておいてください!!



◇ **これからの日程** ◇ ◇ ☆☆☆ ★★★★★ ☆☆☆☆ ★★★★★ ☆☆☆

10月31日(火) 板野町学同研授業研究会小学校部会(午後;板野東・西・南小学校)⇒^{将来の}板中生!!

11月1日(水) 1年生第1回全体学習(1年D組;資料「わたしの心」)⇒^{元気で}行こう-!!

2日(木) 板野郡同和教育研究大会(午後;北島町内)⇒^{午後から}学校のみなさんはお休みです!

5日(日) 東公会堂祭り(終日;板野東公会堂)⇒^{いろんな}出し物があるよ!

10日(金)~12日(日) 板野郡秋季新人大会(郡内各会場)⇒^{全力を}尽くそう!

14日(火) 保護者参観日(1・2年生12:50~13:40, 3年生12:50~14:40;板野中学校)⇒^{3年生は}A組による全体学習!!

15日(水) 板野町解放文化展PTA作品制作日(19:00~;大会議室)⇒^{ご協力}よろしく!!